

各位

遠州鉄道 浜松 PET 診断センターが提供する PET がん検診を導入 ～従業員の身体とこころをサポート～

遠州鉄道株式会社(本社:浜松市中央区旭町 12-1、社長:丸山晃司)は、一般財団法人浜松光医学財団浜松 PET 診断センター(浜松市浜名区平口 5000、院長:西澤貞彦)ならびに浜松ホトニクス株式会社(本社:浜松市中央区砂山町 325-6、社長:丸野正)との協力により、浜松 PET 診断センターが提供する PET がん検診を遠州鉄道従業員に導入いたします。

この取り組みはがんの早期発見を通じてがんによる死亡リスクを低減させることを目的としており、従業員の身体的および精神的な健康をサポートするものです。これにより、従業員の健康管理を強化し、さらなる健康経営の推進を図ります。

今後も遠州鉄道は、従業員の健康づくりを積極的に支援し、働きやすい職場環境の整備に努めてまいります。

詳細は下記の通りとなります。

記

■PET がん検診とは

PET とは、陽電子放射断層撮影(ポジトロン・エミッション・トモグラフィ)の略語で、陽電子から出る特殊なガンマ線をとらえて画像化する方法です。

PET 検査の特徴として、頭部から骨盤までの広い範囲を撮影するため、通常の検診では検査対象とならない場所でもがんを発見する可能性があります。また、がんだけでなく細胞の「活動の様子」がわかることも特徴です。この情報と、CT 検査や MRI 検査で得られる「かたち」の情報を合わせることで、より細かな状態を明らかにすることができ、早期がんの診断に有効です。

■導入の背景と目的

遠鉄グループはスポーツクラブ事業、がん保険等の保険販売事業をはじめ「健康」に関連する多岐にわたる事業を展開しております。従業員の健康維持を企業経営の重要なテーマと位置づけ、病気の予防と早期発見を通じて安心して働ける職場環境の整備を目指しています。

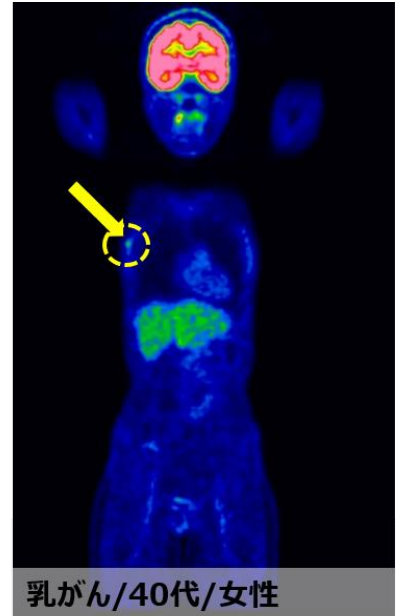
また浜松ホトニクスが設立した一般財団法人浜松光医学財団が運営する浜松 PET 診断センターとの協力により、市民公開講座の開催や PET がん検診受診券の販売協力などさまざまな取り組みを行ってまいりました。今回の導入は、これらの取り組みをさらに発展させ、従業員の健康をより一層支援するためのものです。

■ 検診の概要

- ・対象者 40歳以上の遠州鉄道社員
- ・受診期間 2024年10月～2025年10月の期間内で1回受診
- ・受診場所 浜松 PET 診断センター(浜松ホトニクス中央研究所内)
- ・検診料金 会社の補助あり



腎がん/50代/男性



乳がん/40代/女性

画像提供 浜松 PET 診断センター

以上

本件に関するお問い合わせ先

遠州鉄道株式会社 人事部